

「そうめん流してみたいやな。」「そうめん流しする？」(4・5歳児)

2025.6.16

金曜日の続きから、樋を使って水を流す楽しさを感じ始めている4歳児。今日は、砂場で遊び出す子どもがいたので、その方向に水を流したいとこちらが提案し、砂場に向かってコースをつくり始めました。長いコースができると、水を流すことが楽しくなってきました。その様子を見た S くんが、「そうめん流してみたいやな」と言った発言からそうめん流しに遊びが



つゆも
入れたよ。

そうめん、
つかめたよ!

そうめん落ちたら
ここでキャッチ
するわ!



水流しまーす!

そうめん、ながし
まーす!

ここまでそうめん、
流れてきてほしいな。

はじめは、そうめんに見立てた毛糸を流すことを楽しんでた子どもたち。そのうち、実体験と結びつけながら、「つゆも入れなきゃ」「ねぎはないのー?」とイメージが膨らんできました。クローバーの花を摘んだ子どもが「ねぎだよ」と樋に流すと、喜んで取っていきます。きっとそうめんになぎを入れないご家庭もあると思いますが、こうやって、子ども同士のやりとりの中で子どもの世界がひろがっていくんでしょうね。



そうめん、
とれたよ。

ねぎ入ってるよ。
ねぎほいって言ったら、
Mちゃんがとってきてくれた。

